



薬剤師

必要な国家資格

薬剤師

薬剤師の魅力

一般的に薬剤師という職業は、「薬局で薬の説明をして渡してくれる人」というイメージがありますが、実際にはチーム医療の中の一端を担う、重要な仕事です。いまの医薬品の種類は膨大で、副作用などの重要情報を含めると、その全てを記憶することは困難です。個々のセンスや能力でそれら膨大な情報を、すぐに引き出せる工夫が求められます。ただし、患者さんとの会話の中で気になったことを調べ、副作用の影響などを解明し、治療方針が変更になったとしても、薬剤師が直接感謝されることは少ないかも知れません。このように、脇役ながら、しっかりと患者さんの健康を守る職業なので、やりがいは大きいでしょう。



医薬品のあるところで健康を守るため 日々貢献している、薬剤師。

薬局やドラッグストアをはじめ、病院、医薬品関連企業のほか、教育・行政機関など
医薬品のあるところには、その医薬品の管理が必要であり、必ず薬剤師がいます。

薬剤師は、製薬企業での新薬開発といった薬
の最先端の現場から、町のドラッグストアで
患者さんの相談に乗ったりという身近なもの

まで、私たちの健康を守るために日々貢献し
ています。



介護福祉分野

- 介護福祉施設
- 給食施設

流通分野

- 量販店(スーパー、ドラッグストア)

製薬産業分野

- 製薬会社
- 化粧品メーカー

行政分野

- 保健所

健康産業分野

- 医療用具メーカー
- 医薬品販売業

教育分野

- 大学、研究機関、学校

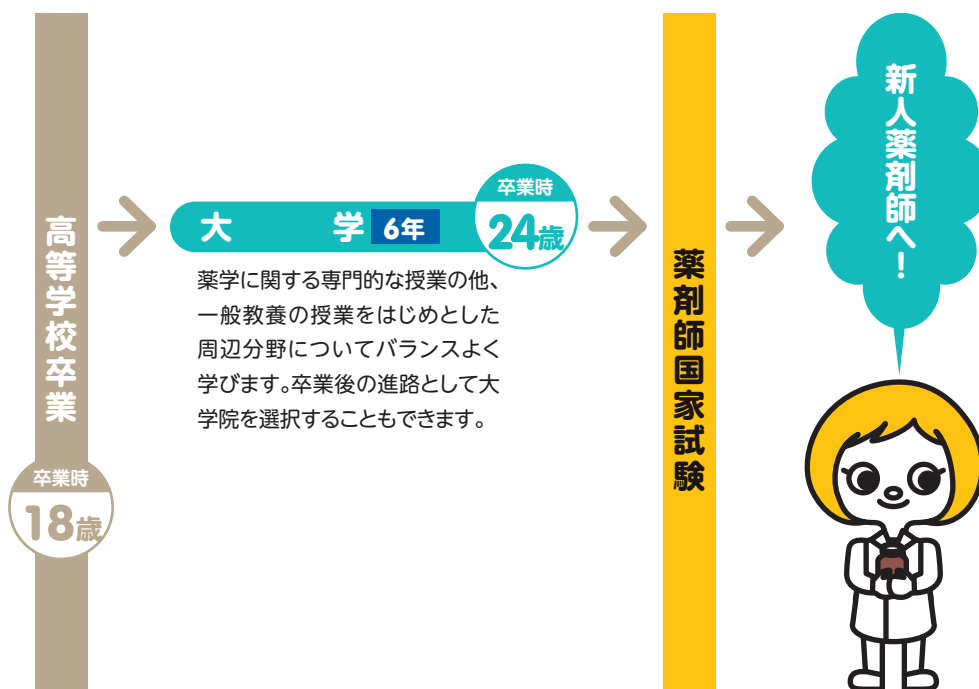
薬剤師のおもな仕事

調剤	内服薬・外用薬・注射薬の調剤。患者情報に基づいた処方箋の解析・リスクマネジメントなど。
医薬品の管理	在庫管理・品質管理・安全管理・情報管理・持参薬管理など。
情報提供	薬剤管理指導業務。入院中の患者さんのお薬の解析、説明、副作用の早期発見・未然回避など、医師・看護師など医療従事者への情報提供。
製剤	消毒薬や患者さんにあった特殊な薬の調製。

勤務体制

薬剤師の勤務体系は職場によって大きく異なります。製薬会社などに勤務した場合は平日出勤で土日がお休みの場合が多いですが、調剤薬局やドラッグストアでは土日は出勤で平日休みが主流になります。また、ドラッグストアは営業時間が長いので、シフト制のところもあります。

薬剤師になるためのルート



薬学部には以下のような学科が存在します。(大学によって設置状況は異なります)

旧 4 年制課程 (2005 年 4 月入学生まで)

学科名称は薬学科、総合薬学科、製薬学科、生物薬学科など。

卒業または卒業見込で薬剤師国家試験受験資格を得ます。

新 4 年制課程 (2006 年 4 月以降入学生)

学科名称は薬科学科など。

6 年制課程の設置に伴い基礎薬学や創薬科学関連の教育研究を確保するため新 4 年制課程として残されました。新 4 年制課程は卒業しても薬剤師国家試験受験資格は得られません。

※受験資格に関する時限的な経過措置

2017 年度入学生までは、新制度へ移行するための経過措置として、新 4 年制学科を卒業し 2 年間の修士課程を終え、さらに一定の条件を満たした学生も厚生労働大臣による個別認定を経て受験資格を得られます (ただし、入学年度より 12 年以内)。

一定の条件とは、4 年+ 2 年の教育では不足していた項目の履修で、具体的には医療関連科目、共用試験、実務実習 (実習期間は現在 22 週間) です。一定の条件の取得には、最低 2 年はかかります。

6 年制課程 (2006 年 4 月以降入学生)

学科名称は薬学科など。長期の薬局病院実務実習が必修化されました。実務実習に入る前に、いわゆる「薬学共用試験」として、知識および問題解決能力を評価する客観試験 (CBT : Computer Based Testing) と、技能・態度を評価する客観的臨床能力試験 (OSCE : Objective Structured Clinical Examination) が課せられます。

卒業または卒業見込で薬剤師国家試験受験資格を得ます。

薬剤師国家試験の合格状況

	受験者数	合格者数	合格率
第97回薬剤師国家試験合格状況	9,785	8,641	88.3%
第96回薬剤師国家試験合格状況	3,274	1,455	44.4%
第95回薬剤師国家試験合格状況	6,720	3,787	56.4%